

SGI Media Server™ for Broadcast Models MSB 325, 385

特長

- 業界をリードする最高性能の帯域と柔軟性をもつオープンアーキテクチャかつスケーラブルなメディアサーバ
- ミッションクリティカルな業務向けに設計された堅牢な64ビットOSを使用した真のITシステム
- MPEG-2、DVCPRO、DVCPRO50、D10/IMXやMXFなどの主要なビデオフォーマット、ファイルフォーマットをサポート
- ファイル転送時にビルトインされているギガビットイーサネットへより効率よく転送
- 最新の業界標準ビデオやI/Oコンポーネントへ拡張可能
- 高性能なRAIDまたはJBOD搭載可能なローカルストレージオプション
- SGI® InfiniteStorage CXFS™共有ファイルシステムとの強固なNAS、SANインテグレーション
- 広範囲にわたるSGIプロフェッショナル・サービスと最高のサポート体制

ワークフローをデータフローへ

放送局はさらなる効率化や技術的改革によるワークフローの変革を望んでいます。最新のInformation Technology (IT)の恩恵を受け、分散型のニュース製作システムとセントラルキャスティングへの移行を考えている放送局にとって、もはや特別な専用機を使用したサーバベースのテクノロジーでは要求を満たすことはできません。

今日では従来に比べ、スケーラビリティ、フォーマットへの強さやインジェスト、ブラウズ、カット編集やニュース編集、グラフィックス、オートメーション、メディア管理とアーカイブのインテグレーションが重要になっています。メディア・サーバのためのベースを堅牢なオープンシステムへ移行することにより、放送業界のワークフローを簡素化することができます。

他の放送設備の中で一線を画した機能を提供するSGI Media Server for broadcastは、ビデオとデータがどのように扱われるか理解した上で設計されています。ビデオをデータとして扱う場合、データはデータネットワークを介し、効率よく高速に配信することができます。高性能なLAN/WANメディア配信はSGI Media Server for broadcastの重要な機能のひとつです。100Base-TX、ギガビットイーサネットなどの、業界標準ネットワークインターフェースをサポートしています。このような広帯域ネットワークを使用しボトルネックを解消するオープンアーキテクチャへの取り組みは、高速な送出の運用を可能にし、NLEやアーカイブシステムといったサードパーティのデバイスとの相互接続性を約束します。SGI Media Server for broadcastの高い処理能力は複数チャンネル同時に行われるインジェストやデータネットワークによるファイル転送を送出のパフォーマンスを損ねることなく行うことが可能です。

放送業界向けアプリケーション

SGI Media Server for broadcastは、MPEG-2、DVCPRO、DVCPRO50、D10/IMXやMXFなど、放送システムでは一般的なデジタルフォーマットをサポートします。これらすべてのフォーマットをひとつの拡張可能なビデオサーバで対応するソリューションは、放送の運用に求められる最高の柔軟性を提供します。従来のマルチチャンネルインジェスト、マルチチャンネル送出をオートメーションにより行う放送局の運用に対応するため、業界標準のオートメーションプロトコルをサポートしています。SGI Media Server for broadcastは収録、送出、CM送出やサーバベースのニュース編集など、放送局従来の業務を行う理想的なシステムです。

システム構成と実装

SGI Media Server for broadcastは、SDTV 50Mbps 8チャンネル、各チャンネルに8チャンネルのエンベデッドオーディオをサポートします。この他に、AES/EBUデジタルオーディオとXLRアナログオーディオを使用できます。さらにディスクストレージを柔軟に選択できるため、保護機能付きのRAIDまたはコスト効率の高いJBODを装備した最適なシステムを構成することができます。またSGI Media Server for broadcastは、SGI InfiniteStorage CXFS共有ファイルシステムと組み合わせることにより、SANを使用したシステムを構築できます。このようなシステム内ではコピーやマウントなどを行わずに、複数のオペレーティングシステム間でのデータ共有を容易に実現します。

統合およびアプリケーション・サービス

SGIプロフェッショナル・サービスは、システム・コンサルテーション、サイト・プランニング、ハードウェアの設置、ネットワークの設定、周辺機器の接続、ソフトウェアの設定、サードパーティのシステムとの統合などを含む、放送業界向けシステムのためのトータル・サービスを提供しています。SGIプロフェッショナル・サービスは、お客様の戦略的な要件に合ったソリューションを提供いたします。



SGI Media Server™ for Broadcast Models MSB 325, 385

システム仕様

Models MSG 325, 385 サーバごとに最大2(MSB 325)または8(MSB 385)個の標準規格ビデオ・チャンネル	ローカルストレージ I/Oレート保証のRAIDまたはJBODストレージオプション	外付PCI拡張モジュール (4U) ・バス・タイプ 64ビット/66MHz PCI ・PCIスロット 追加12スロット (バス1つあたり2スロット)
ビデオフォーマット (エンコード/デコード) ・MPEG-2;以下から選択 - 4:2:2 1-frameでは15Mbpsから50Mbpsまで (CBR/VBR) - 4:2:2 long GOPでは8Mbpsから25Mbpsまで (VBR) - 4:2:0 long GOPでは3Mbpsから15Mbpsまで (VBR) ・SMPT 365M、IMX(Constant Byte GOP encoding対応 MPEG-2 4:2:2 1-frame) - 30/40/50 Mbps ・DVCPRO25、DVCPRO50	セントラルストレージ SGI® InfiniteStorage NAS、CXFS SANソリューション	内部ストレージ ・外付インタフェース Ultra3 SCSI (外付標準チャンネル:1)、またはファイバチャネル (オプション)
ファイルフォーマット ・MXF OP-1a - IMX 30/40/50 Mbps (記録・再生) - DVCPRO 25/50 Mbps (再生のみ) - DVCPRO 25/50 Mbps (記録・再生) *VST 2.2またはそれ以降 ・DIF - DVCPRO 25/50 Mbps (記録・再生) ・SGI ファイルフォーマット (記録・再生) - 4:2:2 1-frameでは15Mbpsから50Mbpsまで - 4:2:2 long GOPでは8Mbpsから25Mbpsまで - 4:2:0 long GOPでは3Mbpsから15Mbpsまで - SMPT 365M、IMX (30/40/50 Mbps CBR) ・SMPT 360M (GXF) - 直接再生 - SGI ファイルフォーマットに変換して記録	タイム・コード ・ビデオ・チャンネルごとにタイム・コードを分割 (VITC・LTC) ・シングルLTC出力 (MSBシステムクロック全体のRS-232変換)	・最大バンド幅 Ultra3 SCSI : 160MB/秒 ファイバチャネル : 200MB/秒
オーディオフォーマット 以下の選択肢の中から、ビデオ・チャンネル1つあたり最大8個のオーディオ・チャンネルをサポート - ビデオ・チャンネル1つあたり4個の16/20ビット エンベデッド・オーディオ・チャンネル (SMPT 272M) - ビデオ・チャンネル1つあたり2個の24ビット AES/EBU デジタル・オーディオ・ペア - ビデオ・チャンネル1つあたり1個のアナログ XLR オーディオ・チャンネル	コントロール ・Harris Louth™ VDCP (RS-422) ・SGI MVC ネットワーク・コントロール・プロトコル (100Base-TX イーサネット)	・SCSI JBOD SGI® TP900 SCSI JBODストレージシステム (エンクロージャあたりUltra3 SCSI 最大8ドライブ) ・ファイバチャネルRAID SGI® TP9100-2G RAID3
オーディオ/ビデオ接続 ・270 Mbps シリアルデジタルインタフェース (SDI) SMPT 259M (入力x1、出力x1) ・コンポジットアナログ出力 (ビデオモニタリングのみ) ・Genlock 向けコンポジットアナログ ・デジタルAES/EBU オーディオ (BNC、入力x2、出力x2) ・アナログオーディオ (XLR、入力x2、出力x2)	ネットワーク 100Base-TX、1000Base-TX (ギガビットイーサネット) をサポートし、データに変換したビデオ画像や音声をリアルタイムかつ高速に転送	寸法と重量 ・コンピュータモジュール 高さ:8.74 cm (2U) 奥行き:68.58 cm 幅:43.33 cm (ただし、前面ドアをあけるため、20 cm以上スペースが必要です) 重量:20.23 kg ・PCI拡張モジュール 高さ:16.87 cm (4U) 奥行き:70.47 cm 幅:44.45 cm 重量:31.82 kg
	MSB 構成 プロセッサデータ ・マイクロプロセッサ 64ビット MIPS® R16000™ 700MHz ・1次キャッシュ 32KB 2ウェイ・セットアソシエイティブ・オンチップ命令キャッシュ ・2次キャッシュ 4MB ECC キャッシュ / プロセッサ	・環境 (動作時) ・温度 5°C ~ 35°C ・湿度 10% ~ 95% (結露なし) ・環境 (非動作時) ・温度 -40°C ~ 60°C ・湿度 10% ~ 95% (結露なし)
	SGI Media Server 構成 ・CPU 2 (MSB 325)、または4 (MSB 385) ・メモリ 2GB (MSB 325)、または4GB (MSB 385) ・I/Oバンド幅 1.07GB/秒平均、2.4GB/秒ピーク時 ・メモリバンド幅 3.2GB/秒平均、3.2GB/秒ピーク時 内部ストレージ ・SCSI 1 x 160MB/秒 Ultra3 SCSI チャンネル ・ストレージベイ 2 x 3.5 インチ固定メディアホットプラグ対応ディスクドライブ・ベイ ・デバイス容量 Ultra3 SCSI : 18GB、73GB ・DVD/CD-ROM 24 x IDE DVD (オプション)	・騒音 ・45dB 電源仕様 ・電圧 単相 100 VAC ~ 240 VAC ・周波数 50 / 60 Hz ・電源容量 0.391 kVA ・消費電力 0.384 kW ・発熱量 約330 kcal/時 ・コンセント NEMA 5-15R (100V 電源) NEMA 6-15R (200V 電源)
	冷却・電源装置 ・N+1冗長冷却装置 ・N+1冗長電源装置 (オプション)	

©2004 SGI Japan, Ltd. All rights reserved. 仕様は予告なしに変更される場合があります。Silicon Graphics、SGI、XFS、SGI のロゴマーク、およびSGIのキューブは米Silicon Graphics, Inc.の登録商標です。SGI Media Server、CXFS、およびThe Source of Innovation and Discoveryは米Silicon Graphics, Inc.の商標です。このデータシートの中であげられたその他の商標については商標の所有者に所有権が属しています。(04/2004)

日本SGI株式会社

〒150-6031 東京都渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー31階

TEL : 0120-161-086 FAX : 0120-161-087 <http://www.sgi.co.jp>

本社 TEL : 03-5488-1811 (大代表) FAX : 03-5420-7201
 西日本支社 TEL : 06-6343-6700 (代表) FAX : 06-6343-6713
 中部支社 TEL : 0565-35-2561 (代表) FAX : 0565-35-2189
 つくば・東北事業所 TEL : 029-858-1551 (代表) FAX : 029-858-1071
 東北営業所 TEL : 022-221-2301 (代表) FAX : 022-221-2304
 テクニカルサポートセンター TEL : 045-682-3700 (代表) FAX : 045-682-0850
 横浜ラーニングセンター